



2013年工・情報学部 第6問

6 次の にあてはまる0から9までの数字を記入せよ。ただし、根号内の平方因数は根号外にくくり出し、分数は既約分数で表すこと。

(1) コインを2回投げたとき表の出る回数を X 、さいころを1回投げたとき出る目の数を Y とする。 $X+Y=1$ となる確率は $\frac{\text{}}{\text{$ であり、 $X+Y=2$ となる確率は $\frac{\text{}}{\text{$ である。 $X+Y$ の期待値は $\frac{\text{}}{\text{$ である。

(2) n を3の倍数でない自然数とする。

n^3 を9で割った余りは または (ただし <) であり、 n^9 を27で割った余りは または である。